

宇都宮製作

コロナ禍における手袋業界の厳しい状況が続くなか、宇都宮製作では新たな取り組みとして、YouTubeやコーポレートサイトなど自社コンテンツを積極的に活用している。

YouTubeでは、今年4月に「ウツノミヤch (チャンネル)」を開設、製品解説動画で特長などを分かりやすく訴求している。また、今年7月にはホームページ(HP)をリニューアルし、製品の特長や使い方、企業の取り組み、

創業ストーリー、業界動向を、より見やすいレイアウトで発信している。

「コロナ禍における営業スタイルの変化で、Webなどの重要度が増している。その動きに対応するため、内容

自社コンテンツ活用し積極展開

を充実させるとともに、SNSを積極的に活用し情報発信の場を増やしている。採用ページにも力を入れており、若年層は採用サイトからHPにくる人も多く、徐々に反応も出てきている」

(宇都宮製作) という。

今後の製品展開では、昨秋にリニューアルしたTPE製使い切り手袋「サラグローブ」に期待している。TPE製のため、ポリエチレン製に比

べ耐久性が高く、エンボス(凹凸)パターンを改良し使用感を向上させている。「今後の状況次第では塩ビ製手袋の供給が滞る可能性があるが、その場合も塩ビ製手袋を補完する主要製品と

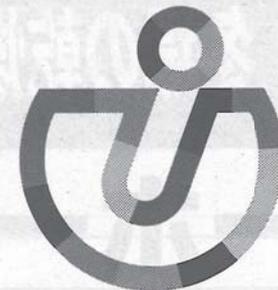


TPE製使い切り手袋「サラグローブ」

して提案していく」(同)方針。

また、同社ではSDGs活動にも積極的だ。内容量はそのままだパッケージをコンパクト化したり、PP(ポリプロピレン)バンドを廃止し廃棄物を軽減するなど「製品」での取り組みのほか、社内書類のペーパーレス化や小学校での感染管理教室の実施など「会社」や「社会」での活動も行っている。

「最近ではSDGsの取り組みに対する問い合わせが増えてきている。当社の方向性をPRするとともに、お客様に安心してもらうため、内容をまとめて「ウツノミヤ宣言」としてHPで発信している。今後も新たな取り組みについて検討を進めていく」(同)考えだ。



人と環境の未来をまもる

ウツノミヤ宣言

私たちは考えました。

社会のために、持続可能な何ができるのだろうか？
次の世代、未来を生きる子どもたちのために、
できることって何だろうか？

詳しくは



Since 1903

『まもる』を繋る!

宇都宮製作株式会社
Utsunomiya Seisaku Co., Ltd.

<https://www.u-seisaku.co.jp/>